

三条教区通信

第106号

発行日 2016年4月8日
発行者 三条教務所長 池守 章
発行所 真宗大谷派三条教務所
〒955-0071 三条市本町2丁目1-57
E-mail: sanjo@higashihonganji.or.jp
ホームページ: www.gobosama.net

三条教区

今月の法語

〔真宗教団連合『法語カレンダー』より〕

くがじ
陸路のあゆみ
かた
難けれど
ふなじ たび
船路の旅の
やす
易きかな

顕示難行陸路苦 信楽易行水道楽

『和訳正信偈』(真宗教団連合制定)

Although traveling overland on foot is difficult,
a voyage on a ship is easy and pleasant.

Classical Japanese Translation of *Shoshinge*,
by Shinshū Kyōdan Rengō



阿弥陀堂へ向かう還座列(写真中央 大谷暢顕門首 於御影堂広縁)

真宗本廟 御本尊還座式執行

3月31日、阿弥陀堂の御修復にともない2011年より仮阿弥陀堂(御影堂九字之間)に安置されていた御本尊阿弥陀如来が阿弥陀堂へ還座する「御本尊還座式」が執り行われました。

午前中から御影堂・阿弥陀堂に入りきれないほどの参拝者が集まる中、午後1時30分から仮阿弥陀堂での宗務総長の挨拶と同朋唱和による勤行があり、その後、御本尊が櫃に納められ、還座列が仮阿弥陀堂を出発しました。還座列には御本尊を中心に大谷暢顕門首や内局、関係学校の生徒など約100名が参列し、参拝者が手を

合わせて見守るなか御本尊が阿弥陀堂に入堂しました。その後、阿弥陀堂において池田勇諦氏による記念講演があり、記念講演後には、阿弥陀如来が安置された阿弥陀堂で勤行が勤まりました。

■ 御本尊還座式に参拝して

三条教務所主計 菅谷太希

去る3月31日、御本山で御本尊還座式が執り行われ、三条教務所・別院職員(元職員含)からも、6名が参拝いたしました。

京都では、桜の便りが賑やかになる季節ともあって、ホテルや旅館は既に満席か或いは通常よりはるかに高額な宿泊料となっており、宿泊は断念し日帰りという日程でした。

当日は朝5時に三条別院を出発。真宗本廟に到着したのは12時30分頃でした。

まず目に入ってきたのは、素屋根がすべて撤去された御影堂、阿弥陀堂、御影堂門です。素屋根が撤去された分、御本山から見上げる青空はとても広く感じられ、その大空にむかってそびえる大伽藍には、正に目を奪われました。

全国の御門徒の皆様をはじめとした多くの方々の篤い思いが形となって私の前に現れていると考えると、その思いの尊さ、力強さを改めて痛感いたしました。

昼食を済ませ、1時頃に御影堂門から境内に入ると既に両堂ともに広縁、外縁までも参拝者で溢れ、公式発表では1万人の参拝者であったそうです。



御影堂と阿弥陀堂をつなぐ造り合い廊下前に集まる参詣者(写真左上は御修復が完了した御影堂門)

三条教区からの団体参拝の方々や、私が以前勤めていた北海道教区や久留米教区の方々にもお会いするこ

とができ、御本山とは、お世話になった人に出会うことができる場であることを実感しました。

還座式では、同朋唱和による勤行の後、御本尊が還座されましたが、自分の前を還座列が通ったときに、合掌より先に携帯電話で写真を撮ってしまっていました。

私自身が御本尊をどのように受け止めなければならないのか、記念講演で池田勇諦先生は「阿弥陀仏は私たちを後ろから抱きかかえてくださっている」とお話しされました。

木造建築である阿弥陀堂は100年毎に御修復工事が必要であることから、100年に1度の法要といえる御本尊還座式に参拝できたことは大変有難いことでありました。

そして、その御本尊還座式にて、念仏の声が真っ先に出ない自身の姿を改めて思い知らされるとともに、後ろから抱きかかえてくださる様な御本尊のはたらきに気づかせていただく大変貴重なご縁となりました。

三条教区災害対策委員会のお知らせ

三条教区災害支援実行委員会からのお知らせ

災害支援実行委員会では、3月28日から30日の3日間、福島県から22名の小中学生をむかえ、「新潟のお寺に泊まろう!!～春休みお寺宿泊体験～」と題して、一時保養事業を実施しました。当日の様子については後日改めてご報告させていただきます。

これまで皆様からご協力いただきてまいりました東日本大震災救援金は2014年度末(2015年6月30日)までで、総額14,424,675円となりました。(使途:仙台教区へ10,000,000円、東京教区へ2,000,000円、復興支援活動資金3,825,805円)

2015年度より、東日本大震災救援金は、引き続き災害救援・復興カンパ金としてお受けいたしており、現在までにご協力いただいた金額は133,114円となりました。

御礼を申し上げますとともに、今後とも皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

研修会のご案内

■ 新任者研修会 大谷保育協会加盟園にのみ案内

- ◆日時 2016年4月23日(土)
- ◆会場 教区同朋会館
- ◆講師 池守章 三条教務所長 (大谷保育協会三条支部理事長)
- ◆テーマ 「真宗と保育」
- ◆参加費 500円
- ◆対象 大谷保育協会加盟園職員
- ◆問合せ 三条教務所(担当:宮野)

■ 「差別と真宗」基礎講座(第11組) 開催案内既送

- ◆日時 2016年4月24日(日)
- ◆会場 第11組願興寺

- ◆講師 村山教二氏(第11組願興寺)
- ◆テーマ 「何故、部落差別問題が真宗門徒の信心の課題となるのか」

- ◆参加費 500円
- ◆対象 どなたでも(事前申し込み不要)
- ◆問合せ 三条教務所(担当:藤波)

■ 「差別と真宗」基礎講座(第23組) 開催案内既送

- ◆日時 2016年4月30日(土)
- ◆会場 第23組照善寺
- ◆講師 中島義紘氏(第11組願興寺)
- ◆テーマ 「何故、部落差別問題が真宗門徒の信心の課題となるのか」

- ◆参加費 500円
- ◆対象 どなたでも(事前申し込み不要)
- ◆問合せ 三条教務所(担当:藤波)

■ 推進員・育成員共学研修会 開催案内既送

- ◆日時/会場 (1)2016年4月28日(木)第23組慶誓寺
(2)2016年5月29日(日)第11組長福寺
- ◆講師 武樋和嘉子氏(第14組蓮光寺)
- ◆テーマ 「御同朋御同行のこころ」
- ◆対象 どなたでも(事前申し込み不要)
- ◆問合せ 三条教務所(担当:西山)

■ 新任教師研修会 開催案内同封

- ◆日時 2016年5月10日(火)～11日(水)
- ◆会場 教区同朋会館
- ◆講師 竹橋太氏(儀式指導研究所研究員)
- ◆講題 「真宗の教えと儀式」
- ◆参加費 4,000円(夕食・朝食、懇親会費、宿泊冥加金含む)
- ◆対象 大谷派教師資格取得後5年以内の方または寺院に戻って5年以内の方、その他、受講を希望される大谷派教師の方。
- ◆申込み 2016年4月25日(月)まで
- ◆問合せ 三条教務所(担当:藤波)

■ 長岡地区推進員研修会 開催案内同封

- ◆日時 2016年5月25日(水)
- ◆会場 第14組善照寺
- ◆講師 木村邦和氏(第13組専行寺)
- ◆テーマ 「いのちとは何か」
- ◆参加費 1,500円(昼食代含む)
- ◆対象 どなたでも
- ◆申込み 2016年5月12日(木)まで
- ◆問合せ 三条教務所(担当:藤波)

■ 新潟地区推進員研修会 開催案内同封

- ◆日時 2016年6月14日(火)
- ◆会場 第17組清徳寺
- ◆講師 赤沼義昭氏(第13組西方寺)
- ◆講題 「莊嚴は法を説く」
- ◆参加費 1,500円(昼食代含む)
- ◆対象 どなたでも
- ◆申込み 2016年6月1日(水)まで
- ◆問合せ 三条教務所(担当:藤波)

■ 若坊守・准坊守のつどいに参加して

第15組廣圓寺 春日麻衣
去る2月20日(土)、三条別院旧御堂を会場に「若坊

守・准坊守のつどい」が開催され、教区内から15名が参加いたしました。

集いでは、参加者全員で勤行をした後、昼食をいただきながら親睦を深めました。昼食後は、本堂にて別院の方から三条別院の歩み等をご教示いただき、諸殿を拝観いたしました。



三条別院本堂にて

その後、2グループに分かれて、和やかな雰囲気の中で茶話会が行われました。

勤行や諸殿拝観の際には、様々なご縁が重なり、この場に立たせてもらっていることへの感謝の気持ちが溢れてまいりました。

若坊守(准坊守)としてスタート地点に立ったばかりの私にとりまして、経験豊かな坊守方とのお話は大変貴重な機会でした。

茶話会での皆さまのお言葉と笑顔に触れ、坊守としての自覚を新たにしました次第でございます。

■ 声明基本講習会に行つて

第12組慈教寺 立さやか

私は得度考査を受けるために、初めて講習会に参加しました。そこで二つよかったことを紹介します。

一つ目は、とても楽しかった事です。教室の中は初対面の人ばかりなので、最初私はまるで新入生のように緊張していました。でもお経を読んでいるうちにいつのまにか、楽しくなっていました。教室のみんなが楽しくて温かい雰囲気づくってくれました。



源川秀教氏(写真左 第11組圓満寺住職)から指導を受ける得度班

でもいくら楽しくても、お経は難しいのでとても大変でした。でもここから二つ目のよい事が生まれました。それはお友達ができたことです。一日でお友達になれたので、自分でもびっくりしています。お友達になれたから得度考査で一緒に頑張つて合格できたのだと思います。これからは得度式に向け、もっと上手にお経が読めるように、毎朝のおつとめを頑張りたいです。

教務所からのお知らせ

◎厚生年金保険・健康保険の加入状況にかかる調査について

全日本仏教会(以下、全日仏という。)から以下のとおり通知がありましたのでお知らせします。

昨年末の国会の予算委員会における塩崎厚生労働大臣の答弁を受けて、厚生労働省の指示のもと、日本年金機構を通じ、一定の基準を満たす全国の宗教法人に対し「厚生年金保険・健康保険の加入状況にかかる調査」が実施されます。詳細は以下のとおりです。

- ・内容 調査票により事業内容、加入状況、役員・従業員(パートタイマーを含む)の人数及び年齢層、未加入の理由等について回答を求めるもの。

- ・発信元 日本年金機構の各地域年金事務所長

- ・対象 2015年末における未加入法人(約79万事業所^{*1})のうち、従業員10人以上(支払給与先が10人以上^{*2})の約600件の宗教法人。

^{*1}株式会社、有限会社、学校法人、社会福祉法人、宗教法人等。

^{*2}宗教法人に関する基準であり、他の法人の基準は明示されていない。

また、加入している事業所に対しても調査票が送られる可能性がある。

- ・発信日 2016年3月14日(月)から随時。

なお、全日仏は、「本調査の回答は任意であり、本会が要望しました『厚生年金に関する加入促進の一時停止』と本件は別のものです。」としています。

◎教区行事予定表

2016年		
4/3(日)	13:30	推進員養成講座(第10組受徳寺)
4/4(月)	14:00	児童夏の集い執行部会議
4/5(火)	17:00	教学研究会輪読会
4/6(水)		～7日 靖国研修会部門会議・学習会
4/7(木)		別院境内地総合整備周辺自治会長説明会
4/8(金)	10:00	女性研修会部門会議
	14:00	別院院議会常議員会
4/9(土)	14:00	真宗学院入学式
4/11(月)	14:00	研修部会
	16:00	第15組推進員養成講座準備会
4/12(火)	14:00	同朋の会教導連絡協議会総会
4/13(水)	14:00	企画委員会
4/14(木)	14:00	教化センター
4/15(金)	13:30	別院院議会(臨時)
	16:00	教区会参事会 教区門徒会常任委員会

4/16(土)	14:00	真宗学院
4/18(月)	14:00	教区会(臨時)
4/19(火)	14:00	教区門徒会(臨時)
4/21(木)	14:00	教化センター
4/23(土)	13:00 14:00	保育新任者研修会 真宗学院
4/24(日)	13:30 14:00 15:00	差別と真宗基礎講座(第11組願興寺) 別院公開講座 推進員養成講座(第15組長泉寺)
4/28(木)	14:00	推進員・育成員共学研修会(第23組慶誓寺) 教化センター
4/30(土)	13:30 14:00	差別と真宗基礎講座(第23組照善寺) 真宗学院
5/7(土)	14:00	真宗学院
5/9(月)	17:00	教学研究会輪読会
5/10(火)	13:30	～11日 12:00 新任教師研修会
5/11(水)	14:00	児童夏の集い執行部会
5/12(木)	14:00	教化センター
5/13(金)	15:00	差別と真宗研修会部門会議
5/14(土)	14:00	真宗学院
5/18(水)	14:00	企画委員会
5/19(木)	14:00	教化センター
5/21(土)	14:00	真宗学院
5/25(水)	10:00	長岡地区推進員研修会(第14組善照寺)
5/26(木)	14:00	教化センター
5/28(土)	8:30 14:00	～29日 17:00 保育心理士資格取得講座 真宗学院
5/29(日)	14:00	推進員・育成員共学研修会(第11組長福寺)
5/31(火)	9:30	春の別院奉仕研修

行事日程(会場)重複防止の便宜上、教区・別院主催以外の行事が一部含まれます。また、日程は変更される場合があります。

駐在教導のつぶやき

駐在教導 藤波法英

今年も3月に東北に行かせていただいた。今年は教化センター研究生とともに、新潟を出発し福島県二本松市から南相馬、沿岸部をグッと北上して宮城県仙台市で一泊。最北で岩手県陸前高田市まで廻り南三陸でもう一泊・・・言うまでもないが、東日本大震災被災地への視察だ▼二本松の地酒、仙台の牛タン、東北沿岸部の海の幸を味わいながらも複雑な想いに駆られる。なぜなら、復興に向けて私には何ができるということもなく、そこで何が起きたのかをただただ聞かせていただいただけなのだから・・・▼1年ぶりに訪れた同じ場所は大きく変化していた。沿岸部の、嵩上げされ様変わりした地域の光景にも驚かされたが、今回は二本松市にある同朋幼稚園園庭の光景が忘れられない▼最近はやりのボルダリング(イメージの岩壁を上る競技)系の大型遊具が園庭に設置されてあったのだ。設置の理由は全身を使って遊ぶためと最初は聞いたが、なにより衝撃的だったのは、そのあとの言葉だった。なんと、その遊具の利点は裏山から発せられる放射線を遮蔽する意図もあるのだという。見た目は遊具だが、基礎となるコンクリート壁が遮蔽壁となっているのだ▼さあ、つぶやこう・・・放射能の影響で子

ども達が裏山で遊べない国を誰が豊かな国と言うだろうか。「新しい遊具が入って良かったね。」と決して言えない自分がそこにいた。

新潟親鸞学会からのお知らせ

■特別講座 報告

真宗教団連合新潟県支部と新潟親鸞学会の共催による恒例の特別講座が、去る3月14日(月)13:30から、新潟グランドホテル4Fメイプルで開催されました。今回は映画監督青原さとし先生を迎え、『土徳流離(どとくりゅうり)－奥州相馬復興への悲願』を撮って」の講題で、映像を交え、撮影の願いを語っていただきました。

この映画を当会が推薦する理由は、東日本大震災と原発事故についての映像が数多くあるなかで、本作はさらに、相馬で暮らす200年前に越後・北陸から移住した真宗門徒達が数々の苦難を乗り越え生きた、誇り高き魂の記録ともなっていることにあります。

幸い、新潟のシネ・ウインドと上越の高田世界館の協力により、全国に先駆けて劇場上映が決定しました。4月18日にはマスコミ対象の試写会も新潟で開催されます。映画上映は下記のとおりです。ぜひお誘いあわせてご鑑賞ください。



2016年3月14日於新潟グランドホテル／聴講者103名

記

映像叙事詩『土徳流離(どとくりゅうり)－奥州相馬復興への悲願』

上映期間 5月21日(土)～5月27日(金)

上映時間 第1部 10:00～11:50

第2部 12:30～14:15

上映劇場 新潟・市民映画館 シネ・ウインド(新潟伊勢丹デパート向い)

入場料 1部・2部それぞれ一般1,800円

学生1,500円、60歳以上1,100円

1部2部通し券 3,000円

※入場者には万代シティ第2駐車場の3時間無料券が発行されます。

新潟親鸞学会事務局 担当 富沢慶栄
〒951-8061 新潟市中央区西堀通二番町783 超願寺内
Tel 025-222-2820 Fax 025-222-2830 Mail choganji@nifty.com